

8

放射線の
測定体制

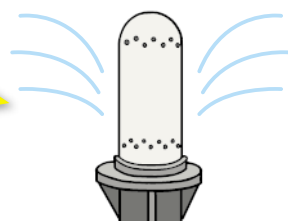
環境放射線の 測定体制とは？

鳥取県の環境放射線測定体制

鳥取県では、平常時から環境放射線の測定を行っています。測定結果はホームページ等で公開しています。

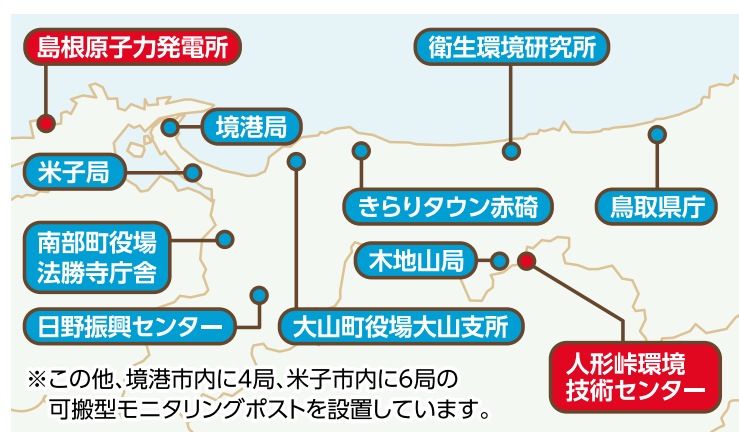
モニタリングポストによる連続測定

平常時から空気中の放射線を24時間体制で監視しています。



放射線を定期的に、または連続的に監視測定することをモニタリングといい、原子力発電所等の周辺でモニタリングを行うために設置された装置をモニタリングポストといいます。

▼固定型モニタリングポストの設置場所



農水産物のモニタリング

米や野菜(白ネギ類、大根)、樹葉・魚介類等の測定をしています。



土壌のモニタリング

公園等の一般環境の土壌の測定をしています。



水道水のモニタリング

水道水(原水や蛇口の水)の測定をしています。



降下物、大気浮遊じんのモニタリング

雨や大気中のちりやほこりを測定しています。



詳しい測定内容はホームページで

●鳥取県環境放射線モニタリングシステム

<http://monitoring.pref.tottori.lg.jp/pg/map/index.php>

●原子力規制委員会(放射線モニタリング情報)

<http://radioactivity.nsr.go.jp/map/ja/>



9

普段からの
知識

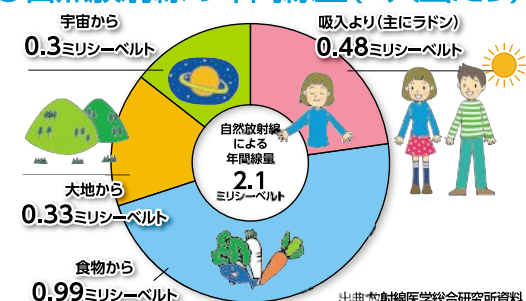
普段から 知っておくべきことは？

日常生活における放射線

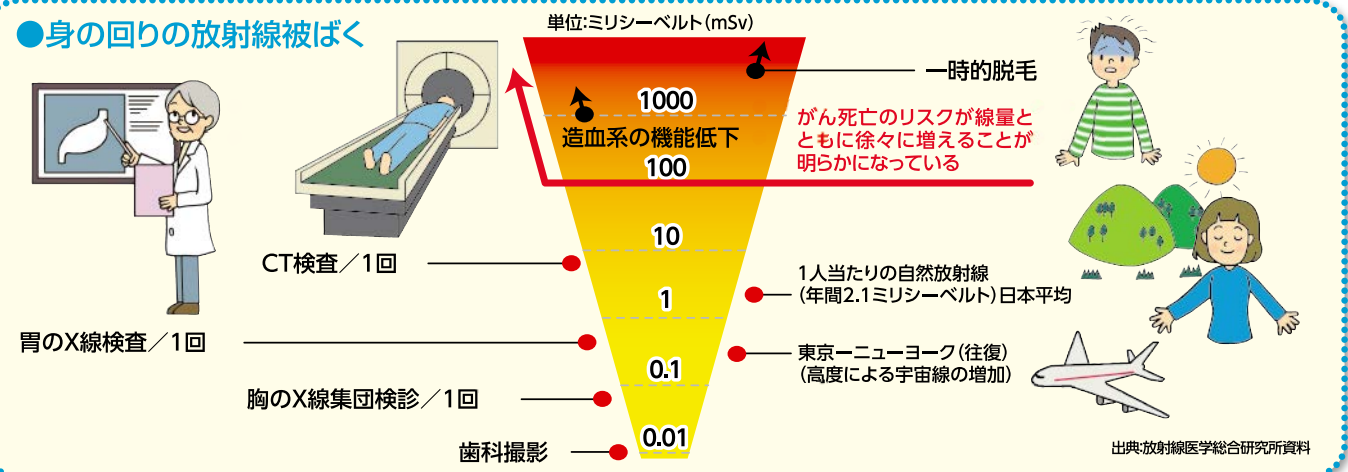
私たちは、日常生活の中で自然界からの放射線を受けて生活しています。例えば、大地からはウランやラジウムなどが放射線を放出しており、空からは宇宙線が降り注いでいます。また、空気中や食物中にも放射線は含まれており、これらを「自然放射線」と呼んでいます。

自然放射線とは別に、病気の診断や治療等の医療(X線検診など)でも放射線を受けており、これらを「人工放射線」と呼んでいます。

●自然放射線の年間線量(1人当たり)



●身の回りの放射線被ばく



原子力防災に関する情報

●鳥取県の原子力防災のホームページでは、原子力防災に関する情報や緊急情報を提供しています。

●鳥取県の原子力防災の取組み

- ・鳥取県原子力安全顧問の設置
- ・原子力防災講演会
- ・原子力防災現地研修会(見学会)
- ・鳥取県地域防災計画(原子力災害対策編)
- ・鳥取県広域住民避難計画
- ・原子力防災訓練

●空間放射線の測定(モニタリング)結果

●島根原子力発電所に関する情報

●人形峠環境技術センターに関する情報

トラブル発生等の緊急時には、原子力施設の状況や本県の対応状況、県民へのメッセージ等の緊急情報を掲載しますので正しい情報を基に行動をお願いします。

HPアドレス <http://www.genshiryoku.pref.tottori.jp/>

▼あんしんトリピーメール

あんしんトリピーメールとは、登録いただいた方の携帯電話等に鳥取県内の防災情報をメールでお送りするサービスです。携帯電話から下記のアドレスにメールを送信し、返信メールを開いて登録手続きを行ってください。

e-tottori-safe@xperssmail.jp

QRコードで簡単登録

バーコード読取機能のある携帯電話の場合、右記のQRコードからメールを送信できます。

